

第 39 回九州実験動物研究会総会  
第 41 回日本実験動物技術者協会九州支部研究発表会  
合同開催プログラム

開催期日：2021 年 11 月 6 日（土）・7 日（日）（若手交流委員会勉強会：11 月 7 日午後）

開催形式：Zoom によるオンライン開催

（懇親会および休憩時の交流広場には oVice を使用）

11 月 6 日（土）

受付

□8：30～

開会挨拶

□9：30～10：00	大会長挨拶	浅野 淳
	九州実験動物研究会会長挨拶	小野 悦郎
	日本実験動物技術者協会九州支部長挨拶	中村 直子
	広東省実験動物学会	

一般演題（九実研）

□10：00～10：25 座長：坂井勇介（久留米大学）

1. CRISPR-Cas9 を用いた潜伏感染 B ウイルス再活性化抑制を目指して

○田中 聖一

福岡大学アニマルセンター

2. トゲマウス属齧歯類の子宮内膜症モデル化に向けた基礎研究

○天野桃子<sup>1)</sup>、柴 彩夏<sup>2)</sup>、名倉悟郎<sup>3)</sup>、篠原明男<sup>3)</sup>、中家雅隆<sup>4)</sup>、越本知大<sup>3)</sup>

<sup>1)</sup>宮崎大学 大学院医学獣医学総合研究科、<sup>2)</sup>同 医学部医学科、

<sup>3)</sup>同 フロンティア科学・生物資源分野、<sup>4)</sup>滋賀医科大学動物生命科学研究センター

□10：25～10：50 座長：市瀬広武（琉球大学）

3. ヨーロッパモリネズミ (*Apodemus sylvaticus*) の生殖工学技術の改善に向けた検討

○横上由惟<sup>1,2)</sup>、名倉悟郎<sup>2)</sup>、篠原明男<sup>2)</sup>、中家雅隆<sup>3)</sup>、越本知大<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup>宮崎大学大学院医学獣医学総合研究科、<sup>2)</sup>同 フロンティア科学総合研究センター、

<sup>3)</sup>滋賀医科大学動物生命科学研究センター

4. ヨーロッパモリネズミ (*Apodemus sylvaticus*) の誘起排卵卵子及び卵胞卵子の蛍光免疫染色による形態的解析

○竹口加那子<sup>1,2)</sup>、Narantsog Chojookhuu<sup>3)</sup>、名倉悟郎<sup>2)</sup>、篠原明男<sup>2)</sup>、菱川善隆<sup>3)</sup>、越本知大<sup>2)</sup>

宮崎大学<sup>1)</sup>大学院医学獣医学総合研究科、<sup>2)</sup>フロンティア科学総合研究センター、

<sup>3)</sup>医学部解剖学講座組織細胞科学分野

休憩 10:50~11:00

#### 一般演題 (実技協)

□11:00~11:45 座長 河端万葉 (佐賀大学)

1. 鹿児島大学研究支援センター動物実験施設における研究支援の取り組み

○立部 誉 宮田潤子 北地秀基 福山伸隆 瀬戸山健太郎

鹿児島大学研究支援センター動物実験施設

2. 福岡大学アニマルセンターにおける施設改修工事への対応について

○川口雅人<sup>2)</sup>、田島柳一<sup>2)</sup>、吉村健吾<sup>2)</sup>、金倉辰行<sup>2)</sup>、西山由紀<sup>2)</sup>、岡元友美<sup>2)</sup>、橋本佳典<sup>2)</sup>、坂元愛<sup>2)</sup>、永島博<sup>2)</sup>、古賀崇男<sup>1)</sup>、田中聖一<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>福岡大学アニマルセンター <sup>2)</sup>(株) アニマルケア

3. ビーグルにおける新たなペンケージの導入

○川畑由香里、榎 秀幸、西山貴子、榎園親史、角崎英志

株式会社新日本科学安全性研究所

休憩 11:45~13:00

#### 賛助会員トピックス

□13:00~13:30 座長: 井上聖也 (アーク・リソース株式会社)

1. 演題: 開発中の新世界サル用低グルテン飼料について

演者: 三上隼人 (オリエンタル酵母工業株式会社飼料開発センター)

2. 演題: 凍結精子を用いたラット体外受精システムの紹介

演者: 三小田伸之 (九動株式会社生殖工学技術部)

□13:30~13:50 座長: 若松真矢 (株式会社新日本科学)

3. 演題: 当社製品および受託サービスのご紹介

演者: 川辺敏晃 (アーク・リソース株式会社)

休 憩 13:50～14 : 00

合同特別講演

□14 : 00～15 : 00 座長：浅野 淳（鹿児島大学）

演題：ITAM 共役型パターン認識受容体を介した抗酸菌免疫応答の制御

演者：原 博満（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科免疫学分野）

休 憩 15 : 00～15 : 10

合同特別講演（第 420 回実技協本部共催）

□15 : 10～16 : 10 座長：鳥越大輔（熊本大学）

演題：『マウス表現型情報を正しく伝える For a precise mouse phenotypic information - マウスクリニックと IMPC 事業を通じて見えてきたもの- 』

演者：若菜茂晴（神戸医療産業都市推進機構 動物実験飼育施設）

休 憩 16 : 10～16 : 20

九州実験動物研究会総会

□16 : 20～17 : 20

休 憩 17 : 20～18 : 00

（懇親会への参加を希望される方は、この時間を利用して oVice への移動をお願い致します）

懇親会（コミュニケーションツール oVice によるオンライン開催）

□18 : 00～19 : 30

11月7日（日）

受付 8:30～

九実研・技術交流委員会企画講演会（実技協九州支部共催）

□9:30～10:00 座長：野口和浩（熊本大学）

1. 演題：非臨床安全性試験におけるマイクロサンプリング活用に向けて  
演者：服部則道（味の素株式会社アミノサイエンス事業本部バイオ・ファイン研究所評価・分析室製品評価グループ）

□10:00～10:30 座長：松久葉一（佐賀大学）

2. 演題：ラット脊髄くも膜下カテーテル挿入モデルのご紹介  
演者：金田康秀（日本エスエルシー株式会社バイオテクニカルセンター受託試験部）

休憩 10:30～10:40

実験動物ジョイントセミナー in 九州

□10:40～11:40 座長：佐伯法学（愛媛大学）

テーマ「2019年に改正された動物愛護管理法について」～留意事項と今後の対応～

1. 演題：主な改正点と留意事項  
演者：佐加良英治（兵庫医科大学病態モデル研究センター）
2. 演題：附則の解説と今後の対応  
演者：越本知大（宮崎大学フロンティア科学総合研究センター）

<注：本セミナーは、九州実験動物研究会、日本実験動物協同組合九州支部、日本実験動物技術者協会九州支部との共同企画のため、ご参加はいずれかの会員（賛助会員含む）に限らせていただきます。>

閉会 11:40～

第11回若手勉強会

□13:00～

1. 特別講演

演題：マームセットとヒト iPS 細胞を用いた疾患モデル開発

演者：塩澤誠司（久留米大学）

2. 若手、中堅のキャリアパス形成について（予定）
3. 産学（学学）連携推進企画 一題予定